新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る
熊本県知事・熊本市長の共同コメント

令和２年４月２日

熊本県知事と熊本市長は、昨日、電話で会談を行い、新型コロナウイルス感染症の現状認識を共有するとともに、今後の対応に関し、以下の３点について合意した。

① 医療提供体制の整備をはじめ感染症対策については、県・市合同の専門家会議を設置し、今後、この会議を中心に、それぞれが所管する地域の特性や発生状況を踏まえた施策の方向性や具体的な方策を定めていく。

② ＰＣＲ検査体制については、今後、熊本市内において、検査件数が大幅に増加する場合には、県が全面的にバックアップを行う。

③ 熊本市内における感染症の多発状況を踏まえ、これ以上の拡大を防止するため、市街地等の人混みを避けるとともに、不要不急の外出を自粛するよう県民・市民に呼び掛けていく。